

2024年10月29日

プラスオートメーション株式会社

報道各位

本邦初「AirRob」を澁澤倉庫の EC フルフィルメント事業に導入

物流ロボティクスサービス「RaaS」(Robotics as a Service)を展開するプラスオートメーション株式会社(本社所在地:東京都江東区、代表取締役:山田 章吾、以下「+A」)は、澁澤倉庫株式会社(本社所在地:東京都江東区、代表取締役 大隅 毅、以下「澁澤倉庫」)の松戸営業所第三倉庫に、国内で初めて高スループット・高密度保管・自由なレイアウトを同時に実現するロボティクス自動倉庫「AirRob (エアロボ)」を導入しました。

澁澤倉庫は、多品種小ロット貨物の保管スペースや作業効率の向上を図るため、国内複数拠点に仕分けロボット t-Sortを活用中です。t-Sort 運用では、RaaS のメリットを最大限に活かし、機材のアップグレードや新機種との入れ替え等を行い、物量の波動や特に EC のマーケット需要に対応してきました。この度の AirRob 導入は、業種を問わない複数荷主をひとつの現場で簡単に運用できる特長を活かし、同社の EC フルフィルメントサービスを更に強化することで、3 PL 事業者としての倉庫機能の差別化とバリューアップの実現を促進するものとなります。澁澤倉庫と +A は、これまでの物流現場における様々な取り組み実績をもとに、AirRob 活用により更なる作業の効率化・高度化と新たな価値創造に努めていきます。





●「AirRob」の特長

「AirRob」は、従来の自動倉庫と比較しレイアウトの自由度が高い保管ソリューションです。倉庫のフロアの形状や天井の高さに合わせた設計が可能で、防火区画を跨ぐことも可能です。ラック間のクリアランスやステーション設置スペースが小さく、倉庫スペースをフル活用することができます。600 トート/時間/ステーションのピッキングを実現します。従来の自動倉庫導入ハードルを下げ、多くのお客様の物流現場の作業効率化を推進するソリューションです。

Web : <https://plus-automation.com/robot-service/airrob/>

<プラスオートメーション株式会社について <https://plus-automation.com>>

+Automation は、テクノロジーと物流を融合させ、物流現場にさまざまな"+A"を届けるために生まれた会社です。

"+A"には、業務の効率化だけでなく、その先にあるやり甲斐や、よろこびなどの"+α"も込めています。

+A は「倉庫の自動化をもっと身近に、簡単に。」をサービスコンセプトに、サブスクリプション型の物流 RaaS (Robotics as a Service) を提供するリーディングカンパニーです。あらゆるテクノロジーを活用し、これまでにないサービスを物流に携わるすべての人と共に創っていきます。

本件に関する問い合わせ先：プラスオートメーション

担当：横田

問い合わせ先：https://hubs.ly/Q01_B2S70

